

医労連共済 加入拡大・推進ニュース 2

2012年 7月 20日発行 日本医労連共済事業局

定期大会で共済の拡大に対して表彰

23期事業年度の個人共済、自動車共済の拡大に対して7月25日から開催される日本医労連第62回定期大会で表彰します。表彰される組合は、拡大目標達成組織(個人、自動車)、新たに組織一律に取り組んだ単位組織、年間拡大数TOP5(個人・単位組織)、年間拡大率TOP5(個人・単位組織)、秋の月間拡大数TOP5(個人・単位組織)、秋の月間拡大率TOP5(個人・単位組織)、春の月間拡大数TOP5(個人・単位組織)、春の月間拡大率TOP5(個人・単位組織)、連続拡大単位組織(個人)、拡大数TOP10(自動車・単位組織)の48組合です。

今回は、年間拡大率で表彰される東京・江戸川医師会分会を取り上げました。

こんないい制度、他にありません 江戸川医師会分会

東京医労連の江戸川医師会分会は、医師会の健診センターで働く非正規労働者で組織されて

2012年度の組織拡大全国交流集会は9月23日(日)~24日(月)リーガロイヤルホテル京都での開催を決定いたしました。開催要綱などの内容は、發文書として発送いたしました。なお、記念講演等の詳細が決まりましたら参加申込書を改めて発送します。今から参加を予定していただき、全国組合、県医労連、単組・支部から多数の参加をお願いいたします。

*今回から医労連共済加入者が300名を超える単組・支部の参加枠を1名増加いたしました。

います。組合結成は、1999年7月に健診センターの検体集配業務の委託方針が出され、それを心配する労働相談がきっかけでした。組合ができて8月の第1回団交で委託化は阻止できました。今では集配部門と事務部門に組合員がいます。結成後、東京医労連から送付される資料のうち、医労連共済のパンフを見て個人共済に加入された**島田芳枝分会長**が「こんないい制度はない、あなたも加入すればいいのに」と加入者を増やし、今回表彰の対象となりました。

医労連共済では、組織の大小にかかわらず、その事業年度に個人共済の拡大でがんばった単位組織を激励するユニークな「拡大率」の表彰もあります。単組、支部や分会でもチャレンジしてみてもどうでしょうか？

医労連共済では加入促進などの宣伝資材のひとつとして「クオカード」を作成し各組織で積極的に活用してもらっています。

この「クオカード」のデザインは、医療労働会館の竣工時の写真を使っていましたが、会館竣工より3年が経過する事から、デザインの変更を行うことを医労連共済運営員会で決定しました。

新デザインは公募して作成することを2012年6月5日付發文書984号でお知らせしています。なお、公募する作品は、未発表のもので写真の場合は人物写真以外が条件となります。

応募の締め切りは7月31日(消印有効)です。新デザインは9月の全国交流集会で発表する予定です。積極的にご応募ください。